

いま、生きているということ

～子どもたち一人一人の成長に心寄せて～

校長 島野 歩



弥生三月。早春。寒さの中にも春の気配が感じられるようになってまいりました。今年度も残すところあと一ヶ月です。3月9日には、35名の6年生に卒業証書を手渡します。この1年間、最高学年として学校生活のあらゆる場面でリーダーになり、本校の「顔」を努めてくれました。そのような6年生を心から誇りに思います。

詩人、谷川俊太郎さんの詩に「生きる」という詩があります。冒頭をご紹介します。

なぜ、この詩をご紹介しますのかと申しますと……。

先日、個人的に撮りためた写真を整理しておりましたら、現在の6年生が1年生のときに書いたこの詩の続きが目に見えこんできたのです。

どの子の作品も「生きる」というテーマを6歳7歳の豊かな感性で切り取っており、それはそれはキラキラと輝き……。思わず時間を忘れ見入ってしまいました。

あらためて「生きる」をテーマに詩に表現するとするとしたら、6年たった今、どんなシーンを切り取り「生きているということ」ことを表現するでしょうか。いえ、6年生ばかりではありません。全校児童303名の子どもたち一人一人のきらめく感性の中にある「生きているということ」はどのように在るのでしょうか。

決してあたり前にあるわけではない今の幸せ、しかしながら「あたり前」の日常がいかに幸せなことか。

35名の6年生の皆さん、もうすぐ「巣立ちの日」です。「いま生きているということ」の幸せをかみしめながら未来へ羽ばたいていってください。

全校児童303名一人一人の「生きているということ」の「今」を、これからも教職員皆で全力で応援してまいります。

平成30年度 文教大学附属小学校教育活動にご理解ご協力賜りましたこと、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

生きる

谷川俊太郎

生きているということ

いま 生きているということ

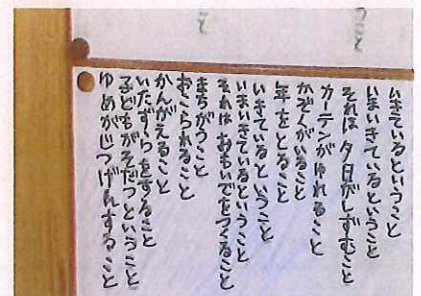
それはのどがかわくということ

木漏れ陽がまぶしいということ

ふっとあるメロディを思い出すということ

くしゃみすること

あなたと手をつなぐということ



6年生 頑張りました！(合格私立中学校報告・五十音順)

愛光中学校	青山学院中等部	浦和実業学園中学校	大宮開成中学校
開智日本橋学園中学校	海陽中等教育学校	学習院中等科	
共立女子第二中学高等学校	公文国際学園中等部	香蘭女学校中等科	
國學院大學久我山中学高等学校	埼玉栄中学校	栄東中学校	
佐久長聖中学校	実践女子学園中学校	頌栄女子学院中学校	聖徳学園中学校
成城中学校	青稜中学校	世田谷学園中学校	
高輪中学校	多摩大学目黒中学校		
田園調布学園中等部	東京女学館中学校	東京成徳大学中学校	
東京都市大学等々力中学校	東京農業大学第一高等学校中等部	獨協中学校	
日本体育大学	桜華中学校日本大学中学校	不二聖心女子学院中学校	
普連土学園中学校	文教大学付属中学校	本郷中学校	
三田国際学園中学校	宮崎日本大学中学校		
盛岡白百合学園中学高等学校	山脇学園中学校	横浜共立学園中学校	
立正大学付属立正中学校			



3月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 ひなまつり	4	5 避難訓練	6	7	8 卒業式準備 B時程	9 卒業式
10	11 ← 大掃除週間	12 ←	13 希望個人面談	14 →	15	16 修了式
17	18 春季休業	19	20	21 春分の日	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

3月の生活目標

重点目標 **〈文教っ子 第八条 整理整頓、片づけがしっかりできること〉**

◎ 一年間のまとめをしよう

- ・ 次の学年に向けて、自分の生活をふり返る。
- ・ 自分の周囲の方々に感謝の気持ちを伝える。
- ・ 学校の仲間を大切にしよう。

一年間のまとめをしよう『学ぶことは楽しいことです』 〈文責：教頭 田中 宏一〉

『学ぶことは、楽しいことです。学ぶということは、楽しいことなのです。』

これは、島野校長先生が今までに、何度も話された言葉なので、保護者の皆様も一度は聞いたことがあると思います。

3月になり、一年間を振り返る時期となりました。1年生は入学してから一年間、楽しく学べましたでしょうか。6年生は4月からは中学生です。賢くなること、友達ができること、いろいろなことが上手になることが、楽しいことと感じて卒業できますか。ほかの学年の皆さんも、一年間で、新しくどのようなことができるようになりましたか。ぜひ、ご家庭で、この機会にゆっくり話してみてください。

人間誰も、すべてがうまくいくことはありません。うまくいかなかったことがあっていいんです。時には、先生から注意を受けることもあったと思います。そしてそれらは、すべて、次うまくできるように、また頑張ればいいんです。そのためには、『できるようになりたい。やってみたい。仲よく遊びたい。』と前向きな挑戦が大切です。反省は大切ですが、それを引きずって『どうせできない』と思うのではなく、『学ぶことって、楽しい』と思うことが大切です。

一年間をぜひ、振り返り、『学ぶことは楽しい』と感じ、新学年に向けてのまとめとして欲しいと思います。

1月の教育懇談会で、私が30kmマラソンで、オーバーペースのため、失速してしまった、話をさせていただきました。先日、その経験も活かしてフルマラソンに参加してきました。今回は1km5分30秒、ハーフを1時間59分、フルマラソンを4時間8分で、走り切ることができました。目標であった3時間台には8分足りませんでしたが、平均ペースは1km5分53秒と初めて6分を切ることができました。

16年間フルマラソンを走ったなかで、ベストタイムでした。まさに『学ぶことは、楽しいこと』です。私は、マラソンに関しては16年間楽しく学んでいます。夢は、4時間を切る、「サブ・フォー」なので、これからも毎回考えながら、学びながら、楽しんで走っていきたいと思います。

皆さんも、いろいろなたくさんの方に挑戦して、『学ぶことは、楽しい』と、実感してください。

